

絆深まる下檜沢 新春に希望をのせて

楽しみを見つけ共に笑い合う、幸多き一年の幕開け



下檜沢の鹿嶋神社

（こ）常陸大宮市下檜沢において、令和8年（2026年）の輝かしい新春を迎えました。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。近年、世の中はめまぐるしく変化していますが、変わらないのはこの下檜沢の美しい自然と、ここに暮らす皆様の温かい心です。本年が皆様にとつて、心穏やかで、笑顔の絶えない「幸多き一年」となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



製作者：デザインラボ
osakada.net
小坂田秀之
発行時期：不定期

「お互いさま」で支え合い
無理せず楽しむ新年を

高齢化が進むこの地域ですが、だからこそできる「大人の支え合い」があります。今年の目標もやはり、何をおいても「健康第一」です。

声をかけ合う 近所でお顔を見かけたら「おはよう」「寒いね」と声をかけ合うこと。

体を動かす 無理のない範囲で畑に出たり、散歩をして足腰を使うこと。

めいづばい楽しむ 昨年のように、集まれる時は集まって大いに笑うこと。

健康寿命を延ばすには、食事や睡眠に加えて、日々の行動習慣も重要だと言われています。一人で頑張りすぎず、周りを上手に頼りながら、この下檜沢での暮らしをめいづばい楽しいものにしていきましょう。

謹賀新年

本年も変わらず、皆様の笑顔とともに
檜沢にて健やかな一年を過ごせますよう、
心よりお祈り申し上げます。